



本物力こそ桑名力

令和5年度当初予算案

桑名の将来へ種をまく挑戦予算

桑名の将来へ種をまく挑戦予算

令和5年度当初予算は、人口減少に歯止めをかけ、同時にまちの魅力を高める投資を積極的に行うものである。

これらの投資により、将来、“ひとのにぎわい”や“まちの活力”があふれる持続可能なまち「桑名」への発展につなげる桑名の将来へ種をまく挑戦予算である。

人口減少
対策

小中一貫校
整備

公共施設
マネジメント

消防庁舎等
再編整備

桑名駅
周辺整備

一般会計当初予算 総額 543.7億円

- ・令和4年度当初予算と比べて17.0億円（3.2％）増

各会計当初予算の規模

	予算額	（前年度比）
一般会計	543.7億円	（＋ 3.2％）
特別会計	292.3億円	（＋ 0.2％）
企業会計	157.9億円	（＋ 10.7％）
総計	993.9億円	（＋ 3.4％）

条例の制定および改正

○桑名市組織条例等の一部改正

＞DX・GXの取組みを市長直轄にすることにより、機動的に推進するため、所要の改正を行う。

○桑名市スポーツ施設整備事業者選定委員会条例の制定

＞スポーツ環境の充実と市民の健康づくりの推進を目的に、総合運動公園にプールを建設するに当たり、公募型プロポーザルを実施するため、条例を制定する。

令和5年度当初予算の規模

◎ 一般会計当初予算の規模

令和5年度 一般会計当初予算 543.7億円

(令和4年度対比 17.0億円、3.2%の【増加】)

当初予算規模の推移

当初予算	R1	R2	R3	R4	R5
予算額	506.2億円	508.2億円	520.3億円	526.7億円	543.7億円
増減率	▲2.4%	0.4%	2.4%	1.2%	3.2%

～ 当初予算においては、過去最大の規模となる挑戦予算 ～

市税の状況(令和5年度当初予算)

◎ <歳入>市税の状況

市税収入は、前年度対比6.8億円、3.1%【増】の222.8億円
※過去最大額

* <u>市民税</u>	<u>104.6億円 (R4 99.2億円、 5.4%)</u>
個人	94.6億円 (R4 89.5億円、 5.7%)
法人	10.0億円 (R4 9.7億円、 3.1%)
* <u>固定資産税</u>	<u>94.9億円 (R4 94.4億円、 0.7%)</u>
土地(現年)	31.8億円 (R4 32.0億円、 ▲0.6%)
家屋(現年)	41.9億円 (R4 41.3億円、 1.5%)
償却資産(現年)	20.3億円 (R4 20.0億円、 1.5%)
* <u>軽自動車税</u>	<u>3.6億円 (R4 3.6億円、 0.0%)</u>
* <u>市たばこ税</u>	<u>8.3億円 (R4 7.9億円、 5.1%)</u>
* <u>入湯税</u>	<u>0.5億円 (R4 0.5億円、 0.0%)</u>
* <u>都市計画税</u>	<u>10.7億円 (R4 10.4億円、 2.9%)</u>

令和5年度当初予算の戦略的重点事業

桑名の将来へ種をまく投資

桑名市人口減少対策パッケージ“14万”リバウンドプランの推進 P9～19

総合計画を推進するための「3本の柱」

市民の皆様の命を守るための

「防災力の強化」 P20

- ・消防本部機能の高台移転
- ・避難対策の推進
- ・国土強靱化の推進

etc

時代に対応したサービスを
市民の皆様へ提供するための

「スマート自治体への転換」

- ・行政のデジタル化 P21
- ・地方公共団体情報システム
標準化
- ・DX・GX人材確保

etc

持続可能なまちを
創造していくための

P22

「安定した財政基盤の確立」

- ・大山田PAのスマートイン
ターチェンジ化
- ・企業誘致の推進

etc

「重点プロジェクト」の推進 P23～26

- ・多度地区小中一貫校整備
- ・桑名駅周辺施設整備

etc

「誰一人取り残さない」まちへ P27～28

- ・SDGsの理念 持続可能な社会の実現

etc

桑名市人口減少対策パッケージの推進



フェーズ① 流入促進

5事業 1億1,919万7千円

- ・移住・定住促進事業費
- ・桑名駅周辺人口集積促進事業費
- ・桑名ファンクラブ拡大事業費

5,330万円
2,000万円
548万3千円 など

フェーズ② 定着環境整備

7事業 12億2,344万2千円

- ・桑名市版子ども応援手当(児童手当拡大対応)
- ・子ども医療費
- ・選べる桑名子育てリフレッシュ事業費

2億1,660万8千円
5億394万9千円
1,394万6千円 など

フェーズ③ 流出抑制 等

2事業 232万円

- ・出会い・結婚支援事業費
- ・若者共創社会実現事業費

134万2千円
97万8千円

全14事業 予算総額 13億4,495万9千円

新規分 3億2,092万6千円 拡充分 6億8,613万7千円 継続分 3億3,789万6千円

移住・定住促進事業費

令和5年度当初予算額 5,330万円

県外及び市外から桑名市へ働く世代の流入をより一層促進し、移住・定住を推進するため、以下の条件に合致し、市内で住宅を取得した方に、

最大100万円 の補助金を交付する。

／ 桑名市独自の補助制度 ／

対象者

県外及び市外から本市へ移住する目的で住宅取得(新築・中古)した方

条 件

45歳以下(单身・夫婦)かつ5年以上定住する意向の方

補助額

最大100万円

※(基本)60万円

(加算)①若年夫婦(29歳以下)30万円

②市内企業就業 10万円

令和5年度当初予算額 2,000万円

桑名駅周辺において一定規模以上の共同住宅等居住系の建築物の建築を行おうとする者に対して補助を行い、商業業務の活性化及び魅力あるまちづくりの整備促進と合わせて人口減少対策を図る。

対象者

特別用途地区内において、新築・増築等を行う個人及び法人
※大規模改修・模様替えは対象外

条 件

一定規模(延べ面積1,000㎡以上)、新規居住スペース
20戸以上

補助額

対象建築物当り

1,000万円



令和5年度当初予算額 548万3千円

桑名市の認知度向上を通じて、市への移住の裾野を拡大させるため、関係人口の拡大を図ることを目的に桑名ファンクラブの会員を募集します。

1. 桑名ファンクラブに会員登録



デジタル会員証

登録者全員に300円分の電子マネーやポイント等豊富なラインナップの中から選べるデジタルギフトをプレゼント！



- 事業開始 8月頃予定
- 対象者 市外在住者

2. 桑名へ行こう



市内店舗でQRコードを読み込み、ポイントを貯める。



抽選で桑名の特産・名産品をプレゼント！

＼会員になるとこんな特典があります／

- ◆会員の方だけに桑名のイベント・お得な情報等を定期的にお知らせします。
- ◆「会員様特別プレゼント企画」を実施します。
 (例)桑名宿泊2,000円・買い物1,000円のクーポン、桑名ならではのギフトやナガシマリゾート(遊園地、プール、なばなの里)等、抽選でプレゼント！



《 新規 》

桑名市版子ども応援手当事業費

中部エリア初



令和5年度当初予算額 2億1,660万8千円

児童手当・特例給付を一定の所得を超えていることにより受給できない方と、児童手当・特例給付の対象年齢でない中学校卒業後～18歳年度末までの子どもの保護者等に対して、**桑名市独自の手当**を支給します。

対象児童数：5,000人(所得超過概ね1,000人＋年齢拡大概ね4,000人)

支給時期：6月分から支給

(6月から9月分は10月に支給、10月から1月分は2月に支給)

支給額：子ども1人当たり月額5,000円

《 新規 》

桑名市版子ども応援手当事業費

令和5年度当初予算額 2億1,660万8千円



現行の児童手当と桑名市版子ども応援手当との比較

	児童の年齢など	手当の額(一人あたりの月額)	
		現行	6月以降 (10月振込開始)
児童手当 ・特例給付	0歳から中学生まで	年齢により 10,000～15,000 円	引き続き 児童手当の対象
	特例給付対象 (所得制限限度額以上所得上限限度額未 満の0歳から中学生までの子ども)	5,000円	
桑名市版 子ども応援手当	所得上限限度額以上の 0歳から中学生まで	0円 児童手当の対象外	5,000円 所得制限なし
	中学校卒業後から18歳年度末まで		

《 拡 充 》

子ども医療費

18歳年度末まで
窓口負担無料化は

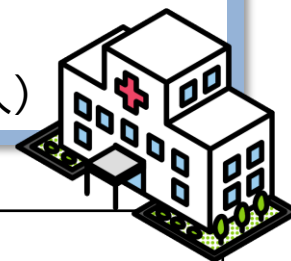
県内初



令和5年度当初予算額 5億394万9千円
(うち拡大対応分 8,641万1千円)

子ども医療費助成制度について、全ての年齢で所得制限を撤廃するとともに、窓口負担をなしで対象年齢を18歳(高校生相当)まで拡大します。

拡大対象者数:6,000人(所得超過概ね2,000人+高校生概ね4,000人)



	現行	拡大後
所得制限	あり	【令和5年4月診療分から】 なし
対象年齢	0歳から15歳年度末まで (中学校卒業まで)	【令和5年9月診療分から】 0歳から18歳年度末まで (高校生相当まで)
窓口負担無料の範囲 (現物給付対象者)	0歳から6歳年度末まで (未就学児まで)	

《 新規 》

選べる桑名子育てリフレッシュ事業費



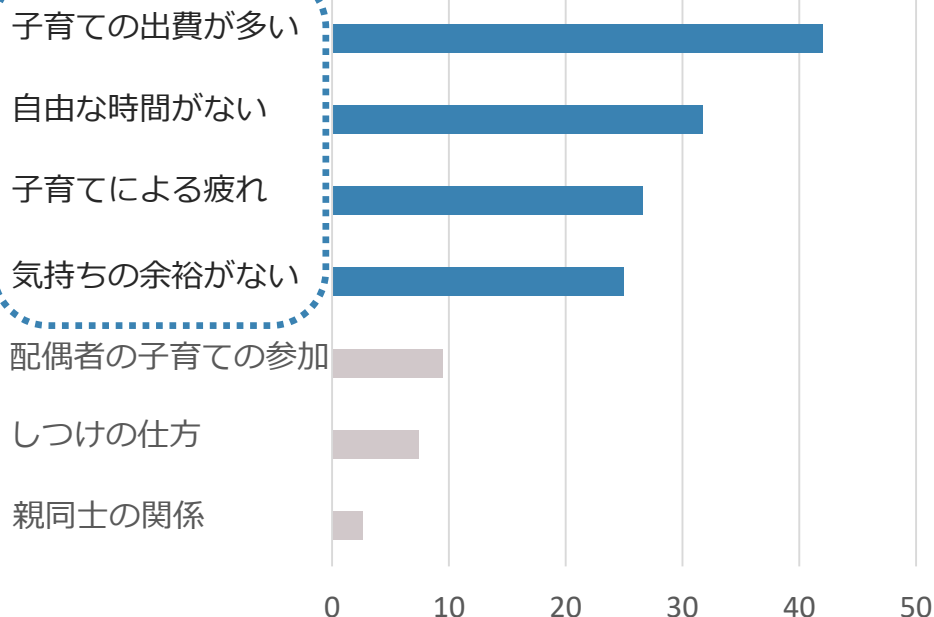
課題

子育てするママ・パパの悩み

令和5年度当初予算額 1,394万6千円

桑名で子育てするママ・パパからも…

□子育てで負担に思うことや悩み



参考：厚生労働省:21世紀出生児縦断調査結果の概況

子どもは大好きだけど、たまには
・ゆっくり食事を楽しみたい…
・のんびりお風呂に入りたい…
・なんだか疲れたなあ…
・久々に自分時間が欲しい…



忙しいママ・パパにリフレッシュできる時間を！

《 新規 》

選べる桑名子育てリフレッシュ事業費

全国初!?

令和5年8月頃開始予定

令和5年度当初予算額 1,394万6千円

市内の民間事業者と協力し「食と心と身体の健康」をテーマとした自分時間を満喫できる、選べるプレミアムなプランを提供！

対 象

1歳未満の子どもの保護者

支 給

選べるプレミアムデジタルチケット

11,000円分(5,500円分×2枚)

一時預かりチケット

3,000円分

※子ども1人につき支給

例

ヨガと温泉とランチ、マッサージとランチ等



久々にゆっくり
温泉とランチ♪
リフレッシュできた～



桑名市は子育てするママ・パパを全力で応援します！

全国初！

令和5年度当初予算額

134万2千円

1. マッチングアプリ「Pairs」との連携による出会い支援

※公民連携事業により市財政負担ゼロ

桑名市と株エウレカとの連携協定に基づき、マッチングアプリの有効活用、安心・安全な利用等についてオンラインセミナーを開催し、参加者にデジタルギフトコードをプレゼントする。



東海地方初！

2. 仮想空間「メタバース」を活用した婚活イベント

デジタル技術の進展の中で、仮想空間「メタバース」を活用した婚活イベントを開催する。

DX推進とともに、市民の恋愛や結婚の希望が叶うきっかけづくりを提供する。



若者共創社会実現事業費

令和5年度当初予算額

97万8千円

1. 若者の行動や価値観等に関する幹部職員向け研修開催

若者の動向・思考等に関して研究を行っている事業者より講師を招き、幹部職員向け研修を開催し、講義、ディスカッションを通じて、若者の考え・気持ちに寄り添う施策立案のヒントを得る。



【講師予定】株式会社博報堂 若者研究所リーダー ボヴェ 啓吾氏

1985年生まれ。法政大学社会学部社会学科卒。2007年(株)博報堂に入社。マーケティング局にて多様な業種の企画立案業務に従事した後、2010年より博報堂ブランドデザインに加入。
ビジネスエスノグラフィや深層意識を解明する調査手法、哲学的視点による人間社会の探究と未来洞察などを用いて、ブランドコンサルティングや商品・事業開発の支援を行っている。2012年より東京大学教養学部全学ゼミ「ブランドデザインスタジオ」の講師を行うなど、若者との共創プロジェクトを多く実施し、2019年より若者研究所リーダー。
著書『ビジネス寓話50選－物語で読み解く、企業と仕事のこれから』

2. 「サステナ部」活動を支援する環境整備

サステナブルなまちづくりに取り組むため、学生が主体となった桑名市部活「サステナ部」について、メタバースやオンライン会議を活用できる環境整備を図り、若い世代の成長を促し、未来人財の創出につなげていく。



防災力の強化

⑨ 消防庁舎等再編整備事業費 9事業合計 18億203万2千円

- 消防本部の高台移転に加え、大山田地区市民センター・まちづくり拠点施設との複合施設を建設することで、市民の安全・安心を確保し、さらなる強固な防災体制の確立と市民サービスの向上を図る。



※イメージパースは、優先交渉権者の提案であり、変更する場合があります。

スマート自治体への転換

A I 活用型オンデマンドバス導入推進事業費 1,800万円

- 地域住民の移動需要に応える新たな移動手段として、A I を活用した配車やルート検索等の機能を備えたオンデマンドバスの実現可能性を探るための取組を行う。

⑨ 地方公共団体情報システム標準化事業費 1,650万円

- 地方公共団体において共通し、かつ、統一的な基準に適合する標準準拠システムへ移行することで、住民の利便性の向上及び行政運営の効率化を促進する。

安定した財政基盤の確立

スマートインターチェンジ推進事業費

630万円

- 都市計画マスタープランに位置づけられた、多度地域の南部やインターチェンジ周辺の産業誘導ゾーンへの企業立地をサポートする広域交通網の充実や都市内幹線道路の整備を図る。

桑名北部東員線等

2,320万円

- スマートインターチェンジ設置に向けたアクセス道路として、桑名北部東員線の未整備区間である主要地方道四日市多度線～国道258号の整備を行う。また、民間区画整理事業に伴う桑名北部東員線及び大山田播磨線の用地を公共施設管理者負担金により取得する。

「重点プロジェクト」の推進

⑨ 多度地区小中一貫校建設事業費

3億8,300万円

- 多度地区における小中一貫校整備について、設計施工一括発注方式による事業者ノウハウを活かし、本年度は設計及び造成を行う。

⑩ 小中学校再編計画策定事業費

818万1千円

- 人口減少に伴う児童生徒数の減少がもたらす小中学校の小規模化及び学校施設等の老朽化が進行する中、子どもたちにより良い教育環境を提供するため、多度地区以外の小中学校の教育環境について整備を行う。

「重点プロジェクト」の推進

⑧ スタートアップ共創推進事業費

1,086万8千円

- 新たなビジネス領域での活躍が期待されるスタートアップとの共創を推進することで、市内事業者の新たな収益の柱を創出し、持続可能な経営を支援するとともに、本市の社会的課題の解決や、市民サービスの向上、地域価値の向上を図る。

桑名水郷花火大会開催事業費

1,920万円

- 昨今の社会情勢の影響で、花火大会の会場設営経費や警備費用が高騰している中で、さらにコロナ禍での対策も考慮しつつ、安全・安心に花火大会を開催する。

「重点プロジェクト」の推進

⑨ 多度山快適性向上整備事業費

1,151万1千円

- 本市の重要な観光資源である多度山を訪れる登山者の快適性の向上に資するため、ハイキングコースにある見晴台の修復等を行う。

⑩ 六華苑竣工110周年記念事業費

199万5千円

- 六華苑が全国に誇る歴史的な建造物であることを市民に知ってもらい、シビックプライドの醸成を促進する。あわせて、市民が六華苑に親しみをもち、文化財保護の必要性、重要性の認識を図る。

「重点プロジェクト」の推進

⑨ 成人帯状疱疹予防接種助成事業費 **県内初!** 541万3千円

- 50歳以上の市民を対象に、帯状疱疹のワクチン接種に助成を行うことでワクチン接種を推進し、帯状疱疹の発症及び重症化を予防する。

⑩ 総合運動公園第四工区整備事業費 22万8千円

- スポーツ環境の充実と、市民の健康づくりの推進を図るため、「プール」建設のためのプロポーザルを実施する。

「誰一人取り残さない」まちへ

⑨ DX・GXアドバイザー事業費

119万5千円

- 専門的な知識や経験を持った外部の人材からの支援・助言を受けることで、本市におけるDX・GXをより一層推進する。

竹資源循環創出推進事業費

1,578万7千円

- 桑名の竹を活用した事業を産官学で推進することで、放置竹林の解消を図るとともに地域内循環を促進し、SDGsの目標・理念に基づく未来に向けた農業・経済活動を推進する。

「誰一人取り残さない」まちへ

⑨ 山林整備事業費

3,120万7千円

- NTN多度山ハイキングコースにおいて、土砂崩れ等により落石の恐れがある箇所や、通行の妨げとなっている箇所の補修、整備を行うことで、安全面の確保、環境保全につなげ、来訪者の増加を図る。

⑩ 養育費に関する公正証書等作成支援事業費

45万2千円

- 養育費の取り決めに関する公正証書の作成等にかかった費用に対し補助を行い、子どもの生活、成長を支える養育費の取り決め内容の継続した履行確保を図る。